

3月7日、11日の本会議では、12名の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり活発な議論が展開されました。主なものを紹介します。(発言順に掲載)

## 道路整備等について



中右 憲利 議員  
(21 政会)

**問** 市道西谷坂元線の全面開通について。

**答** 3月28日に全面開通の予定です。県道豊富北条線との交差点には信号機が設置され、県道三木粟粟線の西谷交差点では仮設の右折レーンが設置されます。西谷交差点改良工事完了と市道西

谷坂元線への整備約80mで一応の完成となります。時期は8月末から9月末を予定しています。

**問** アクアスカさいへの進入路拡幅と駐車場整備について。

**答** 進入路は現在、詳細設計作業が完了し用地買収の交渉を進めています。用地の協力を得ましたら、平成31年度に工事を実施する予定です。駐車場は、既に請負業者が決定し、6月末には完成の予定です。

**問** 三井住友銀行から本町通まで、及びイオン出口から見

える本町通の石畳風舗装について。

**答** 観光客やビジネスホテル利用者、またイオン方面からも、人を北条田市街地に取り込む仕掛けづくりが必要と考えています。工法等も検討しながら複数年にはなりますが、ご指摘のあった道路の石畳風舗装、美装化を進めたいと考えます。

### ■その他の質問項目

- ・ふるさと創造会議について
- ・観光施策について
- ・福祉施策について

## 西脇・多可の新ごみ処理施設計画について



黒田 秀一 議員  
(自民の風・誠真会)

**問** 市はこの問題を把握されていたのか。

**答** 昨年12月5日の加古川西部土地改良区常任理事会、19日の理事会、1月30日には総代向けに、西脇多可行政事務組合から説明があり、1月16日と23日には理事らによる現地視察も行っ

たと加古川西部土地改良区から聞いています。

**問** 農業用水への影響や農作物への風評被害を心配する声を聞くが。

**答** 西脇多可行政事務組合の説明では、一般廃棄物の焼却施設で、埋立処分場ではないこと、クローズドシステムで処理施設内から一切の汚水を排水しないこと、国の基準に上乗せした自主基準を設けること、加古川西部土地改良区も参画する環境保全協議会を設置し測定値の情報公開をすること等が示されています。

**問** 加古川西部土地改良区における議論、意見について。

**答** なぜここに建設するのか、また農業用水の安全面で心配がある等の意見があったようですが、西脇市、多可町と加西市は良好な関係づくりが重要との認識から常任理事会、理事会では全会一致で承認されたとのことでした。

**問** このごみ処理施設は、絶対安心であるか。

**答** この施設は安全ですので心配はいりません。何ら被害を出すような施設を西脇市、多可町がつくることはありません。

## 安全で安心なまちづくりについて



松尾 幸宏 議員  
(自民の風・誠真会)

**問** 最近、車上荒らしや窃盗等の被害をよく耳にするが、市内の犯罪状況についてお尋ねしたい。

**答** 兵庫県警察本部が公表しています平成30年の1年間の刑法犯の認知件数は、総数236件で平成29年より51件減少して

います。主なものとして、車上狙いが最も多く43件。続いて自転車の盗難が23件。事務所荒らしが7件。出店荒らしが6件。そして自動車等の部品狙いが5件という状況です。

**問** 防犯灯・防犯カメラが犯罪の抑止力になると考えるが、それらも含めて今後の犯罪対応策についてお聞きしたい。

**答** 防犯カメラは、主要交差点への設置を警察とも協議しながら、順次進めたいと考えています。防犯灯は、地元自治会の意見も取り入れながら、効果的な場

所に順次設置していけるよう取り組みたいと考えます。また現在、青パトによるパトロールを専属の職員を配置して、ほぼ毎日終日パトロールを行っていますが、平成31年度には、一般公用車にも青色回転灯を搭載し、点灯しながら走ることで、犯罪の抑止効果を高めようと考えています。これからも関係機関と連携しながら、防犯対策に取り組んでいきたいと考えます。

### ■その他の質問項目

- ・公共交通について